



【やまうち ななえ さん】長都駅前  
●「日曜おはなし会しゃぼんだま」の代表として、図書館とし  
なの児童館で絵本や紙芝居などの読み聞かせを行っています。  
22年間にわたる活動が評価された「日曜おはなし会しゃぼんだま」  
は、平成22年度優良読書グループ北海道表彰を受賞しました。

絵本の読み聞かせで、心地  
よいひとときを

【図】 図書館では、こどもたちに絵本  
などの読み聞かせを行う、おはな  
し会を開催しています。

一生懸命本を見つめて話に聞き入  
ったり、母親のひざの上で気持ちよ  
さそうにしたり、こどもたちは思い  
思いにおはなし会を楽しんでいます。  
おはなし会を開催している団体のひ  
とつ「日曜おはなし会しゃぼんだま」  
代表を務める山内さんは、読み聞かせ  
の活動を20年以上続けています。

小さなころから読書が好きだった  
という山内さん。「特に好きなのは絵  
本です。一冊で話が完結するので、  
気軽に読むことができます。落ち込  
んだときに読むと温かい気持ちにな  
り、元気が出ます」と話します。

今でも本屋さんの児童書コーナ  
ーには、よく立ち寄るそうです。

これまでの活動を振り返り、「いつ  
も楽しく活動をしています。読み聞  
かせを大変と感じたことはありません  
ん。私たちが会員が無理をせず、ここ  
ろに余裕を持つよう心がけているこ  
とと、キラキラと輝く目で話に聞き  
入るこどもから元気をもらっている  
ことが、活動を続けることができる  
秘訣です」と話します。

現在は、3人の会員が図書館と児  
童館で月4回の読み聞かせを行って  
います。「3人がそれぞれ自分の好き  
な本を読み聞かせることにしていま  
す。おはなし会の当日に集まったこ  
どもの顔を見て『今日は少し難しい

内容の本にしよう』、『手遊びを混ぜ  
てみよう』などと、その日の進行内  
容を決めています」と山内さん。

おはなし会では、親子で心地よいひ  
とときを過ごしてほしいといひま  
す。「まずは、本を読むことの楽しさを  
感じてください。そして、こどもたち  
には、たくさ  
んの本を読ん  
でほしいです。  
読み聞かせが  
そのきっかけ  
になれば嬉し  
いですね」と、  
やさしいまな  
ざしで語って  
くれました。

おはなし会のようす



人 の いる 風景  
SCENERY OF PEOPLE



山内

NANAE  
YAMAUCHI

七重

さん